

‘Beyond KOUBA！祭典から聖地に脱皮する3日間’をテーマに
「燕三条 工場の祭典 2022」を開催

普段閉ざされている金属加工、鍛冶木工、印刷、農業をはじめとするものづくりの現場を見学・体験できるイベント「燕三条 工場の祭典 2022」を開催します。各ものづくり現場を見学・体験できるスタイルでの実施は3年ぶりです。

【本件のポイント】

- 普段閉ざされている金属加工、鍛冶木工、印刷、農業等の現場を見学・体験できる「燕三条 工場の祭典 2022」を開催
- 各ものづくり現場を見学・体験できるスタイルでの実施は3年ぶり
- 10周年を迎える今回は“Beyond KOUBA！祭典から聖地に脱皮する3日間”をテーマに、85のKOUBAを開放

【本件の概要】

- 1 と き 10月7日（金）～9日（日）午前9時～午後5時
- 2 と ころ 三条市・燕市全域及び周辺地域
- 3 テ ー マ “Beyond KOUBA！祭典から聖地に脱皮する3日間”
(10周年を迎え、更に一皮剥けて色々なことに挑戦していきたいという意味が込められています。)
- 4 開放工場数 85KOUBA
- 5 参加方法 9月中旬頃から所定のアプリを通して登録いただきます。
※受付開始に当たっては報道機関様に改めて御案内します。
- 6 主催・運営 「燕三条工場の祭典」実行委員会
事務局：(公財) 燕三条地場産業振興センター
燕三条ブランド推進部企画推進課、三条市経済部商工課、
燕市産業振興部観光振興課

■ 「燕三条 工場の祭典」

2013年に燕三条地域の工場を開放するイベントとして開始し、以降、農業を営む「耕場」、それらの物品を購入できる「購場」含め3種類のKOUBAを開放するイベントとして毎年10月に開催し、2019年には100を超えるKOUBAが参加するまでに成長しました。新型コロナウイルスの拡大により、2020年はオンライン開催し、2021年には工場跡を舞台に展覧会「Tsubame-Sanjo Factory Museum」を開催して、職人の技術による高品質な製品や地域の歴史文化等を発信しました。

【問合せ】 三条市経済部 商工課 商工係 小林（直）

電話：0256-34-5610